

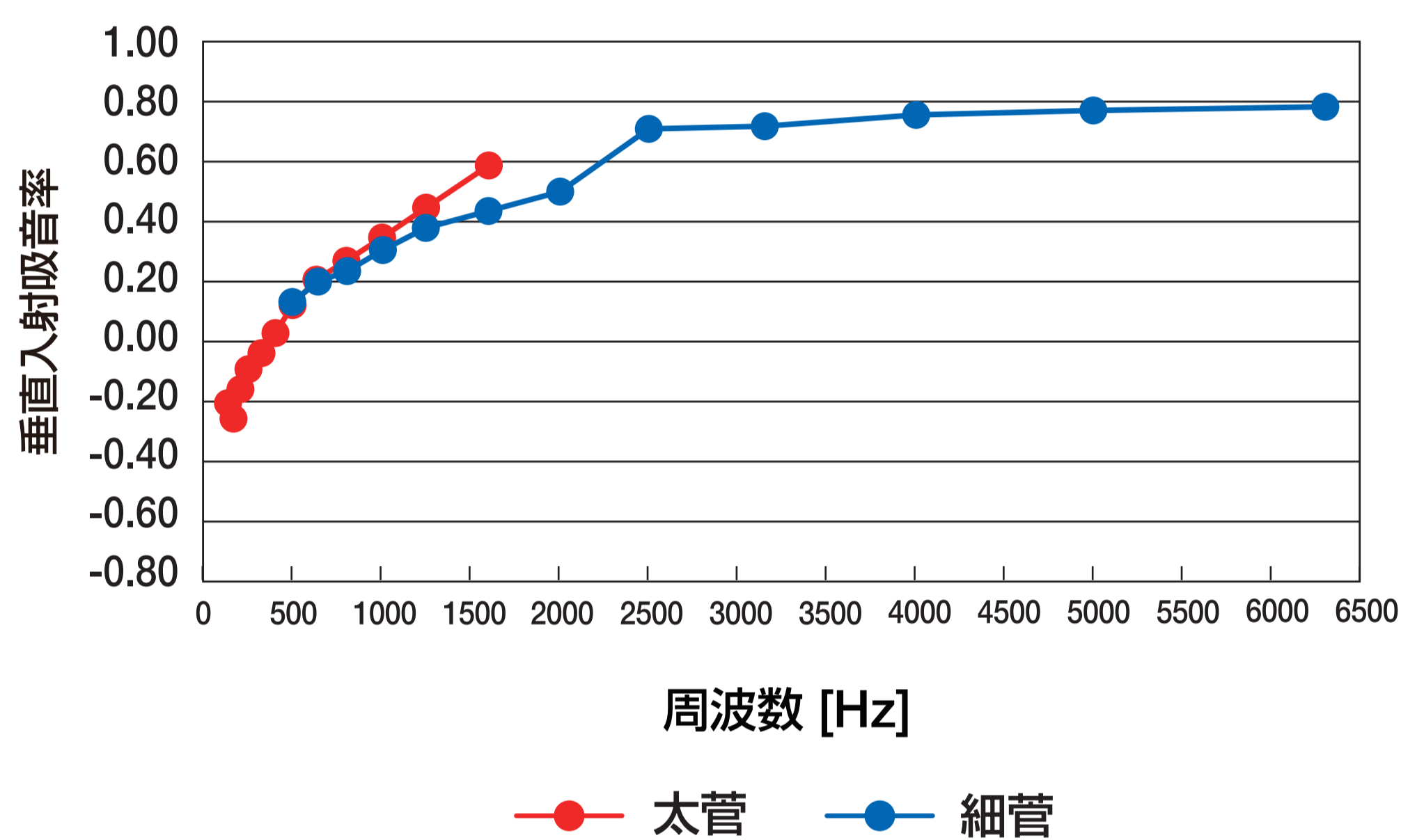
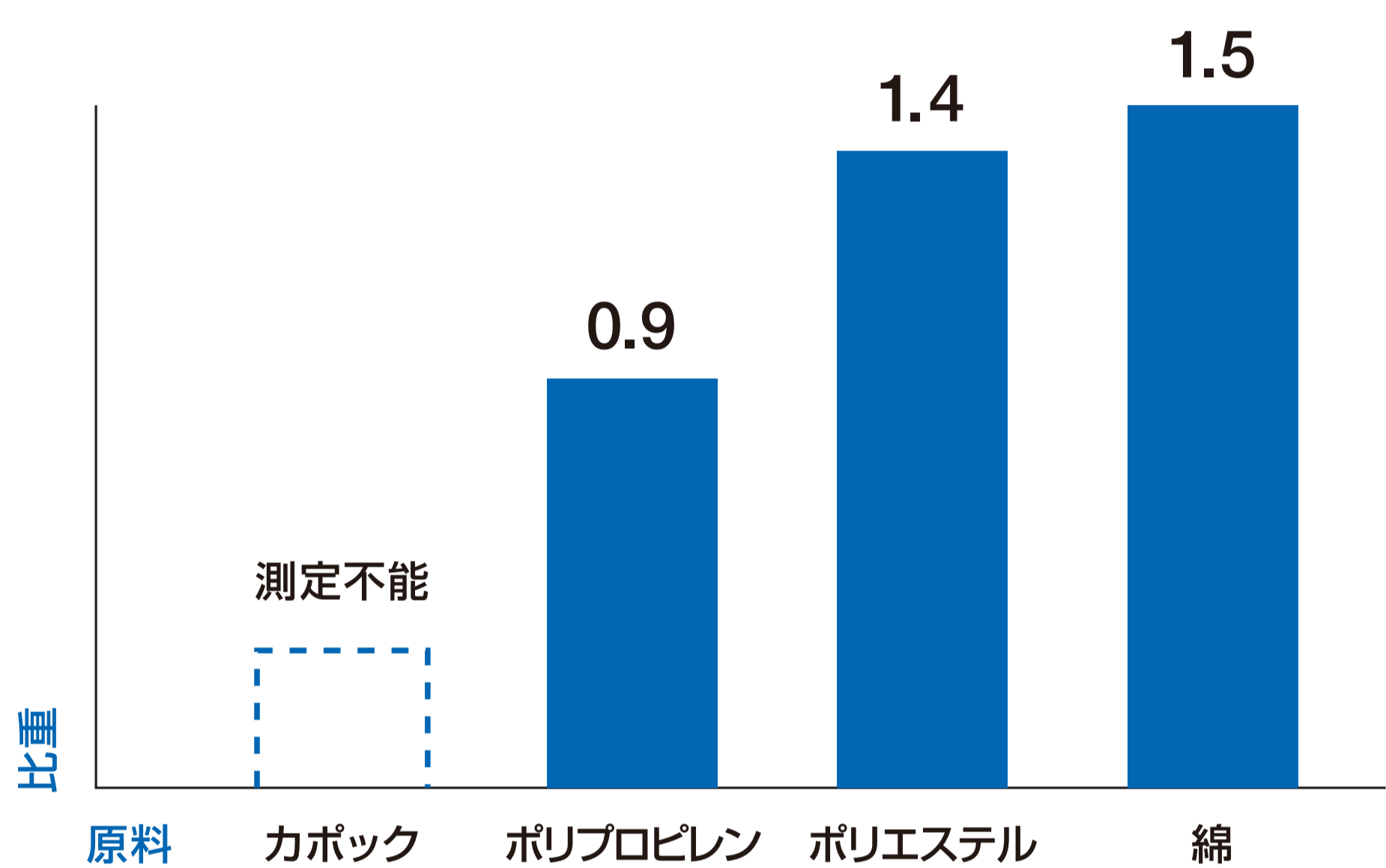
# 天然繊維を活用したフェルト / 成形部品

開発中 (2024年上市予定)

カポック等の植物を繊維化することで省資源化に貢献。さらに、PP樹脂や合成繊維と比較して軽いため、成型後の車両部品としての軽量化も期待できます。



### 繊維原料の比重



特長

1

### 軽量性

カポックの繊維比重は0.05以下と言われており、合成繊維(約1.0以上)より軽量

\*試験方法: JIS L 1015 気体置換法

特長

2

### 吸音性

周波数帯 2500Hz から 6300Hz まで吸音率 70% 以上

\*試験方法: JIS A 1405 準拠目付 1750g/㎡

### お客様からの声

- サステナブルだけでなく、軽量性や吸音性も期待できるため、内装部品に活用できそう。



特長

3

### アジア地域一貫のサプライチェーン

原材料調達、フェルト化、成型までアジアで一貫対応可能

パネルデータはこちら ▶

